

第5回標的アイソトープ治療線量評価研究会大会のご案内

標的アイソトープ治療線量評価研究会では、この度、第5回標的アイソトープ治療線量評価研究会（TRTdose2024）を2024年10月4日、10月5日に名古屋大学・大幸キャンパスで開催いたします。

標的アイソトープ治療線量評価研究会は、線量評価の基盤技術の深化、及び国際標準となる線量評価方法との融合を図り、国内における線量評価研究の連携基盤を確立する事を目指しています。2019年設立以後、基礎から臨床、関連企業の皆様まで幅広い分野のご賛同を頂き、会員数もおよそ300名にのぼります。標的アイソトープ治療線量評価研究は、基礎研究成果を臨床に応用していくステージとなってきたと感じています。

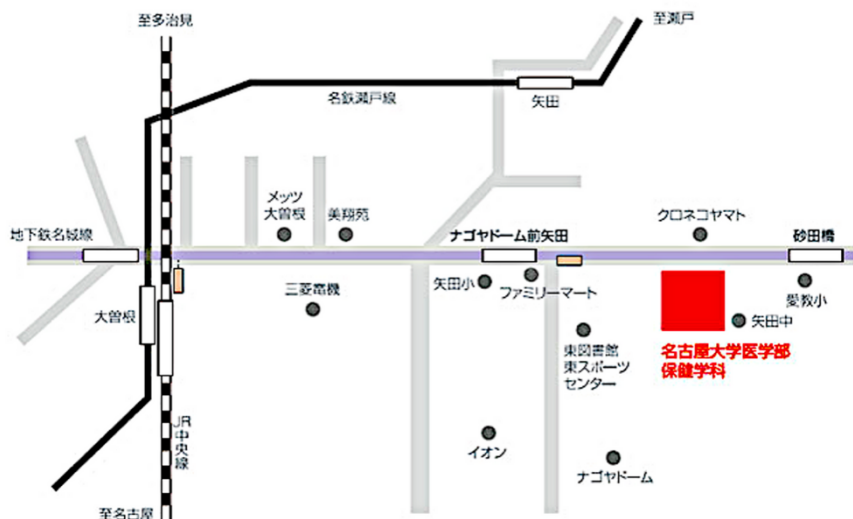
そこで今大会はテーマを「知行合一」"Integrating Theory with Practice"として企画しました。基礎研究における「知」を、治療線量評価、実臨床への応用、多職種連携による医療従事者の被ばく管理という「行」に統合することを今大会のねらいとし、「知行合一」の理念を通じて、研究成果を実際の医療現場で効果的に活用し、標的アイソトープ治療の発展と安全性向上を目指したいと考えます。本大会では、シンポジウム「TRTの医療連携と実践」「TRT線量評価の技術と普及」のほか、一般演題発表、賛助会員セッションを予定しております。

また、名古屋市は日本の中部地方に位置し、豊かな歴史と文化、美しい自然景観、そして近代的な都市機能を兼ね備えた魅力的な都市です。名古屋城や熱田神宮といった歴史的名所、名古屋港水族館や名古屋市科学館などの現代的な観光スポット、美味しい名古屋めしも堪能できます。大会の合間に名古屋市の魅力を存分に楽しんでいただけることと思います。

多くのおみなさまのご参加をお待ちしております。

大会長 西井 龍一（名古屋大学大学院医学系研究科・総合保健学専攻）

日時： 令和6年10月4日（金）13:00～5日（土）13:00まで
場所： 名古屋大学医学部保健学科 大幸キャンパス 東館4F大講義室
〒461-8673 名古屋市東区大幸南一丁目1番20号



内容（案）：

シンポジウム1（TRTの医療連携と実践）

千葉 PRRT 医療連携ネットワーク構想

大野泉先生（千葉大学大学院医学研究院 消化器内科学・消化器内科）

千葉 PRRT 医療連携ネットワークの臨床における取り組み

鳥井原彰先生（国保旭中央病院 PET 画像診断センター・核医学科）

セラノスティクスセンターの紹介・取り組み

乾好貴先生（藤田医科大学）

シンポジウム2（TRT 線量評価の技術と普及）

放射性ヨウ素内用療法における線量評価

藤田尚利先生（名古屋大学医学部附属大学病院）

核医学治療の技術と実践

花岡宏平先生（近畿大学高度先端総合医療センター PET 分子イメージング部）

核医学治療の普及と共有

尾川松義先生（横浜市立大学附属病院 放射線部）

参加費：正会員・賛助会員・学生：無料
一般会員・非会員（学生を除く）：4,000 円

（※参加費 4,000 円（税込）は当日会場で徴収します。）

参加登録締切：9月30日(月)

一般演題申込：9月13日(金)まで

募集内容：核医学診断・治療に関する線量評価、基礎研究、放射線防護、現場のニーズなど
奮ってご応募ください。優秀な発表を複数表彰いたします。

参加登録：参加者登録フォーム：<https://forms.gle/WrYdfGbXyyEH6No5A>



主催：標的アイソトープ治療線量評価研究会

公式ページ：<http://trtdose.kenkyuukai.jp/special/?id=32363>

問い合わせ先：

標的アイソトープ治療線量評価研究会 事務局

TRTdose2024 実行委員会事務局 (ml-trtdose2024@trtdosejapan.onmicrosoft.com)